

目次

◆巻頭言 吊橋の長さの限界……………大橋 昭 光/ 1
 海洋建設工事における
 フローティングクレーンの役割……………飯島 靖 郎/ 3
 一般国道 30号
 岸ノ上高架橋 PC 上部工工事……………藤井 周 志
 石川 勝 夫/11
 早島インターチェンジの地盤改良工事……………田長 秀 之
 大尾 也 男/17
 ひつ 櫃石島橋・岩黒島橋の上部工架設工事……………大藤 享 亨
 武伊 秋 哲 豊/22
 馬場 博 博
 尾崎 雄 次
 石山 内 亮 太郎/31
 水陸両用湿地ブルドーザ工法による
 漁場造成工事……………内田 清 一/36
 中硬岩用大断面トンネル掘進機の開発……………中野 孝 信
 白渡 一 康 松/38
 古梅 澤 田 武 彦
 田 高 明/43
 ポンプ浚渫船
 運転監視システムの開発 (TOP-II)……………古梅 澤 田 道 雄
 田 茂 幸/46

◀表紙写真説明▶

住友アスファルトフィニッシャ
 HA 45 W

住友建機株式会社

本機は今後ますます多様化してゆく舗装工事と現場状況に応じてムダなくムリなくスムーズに能力を十分発揮する高機能フィニッシャであり、次のような特長を有する。

特長

① ホイール式フィニッシャで初めて4WDを標準装備：ホイール式フィニッシャの難点であった施工時のタイヤスリップを解消、さらに4WD機構を一段と生かすため大径ワイドタイヤおよびボギータイプの前車輪を採用した。

② オペレータ重視の全油圧駆動方式の採用：走行は無段変速ですからソフトでスムーズな発進ができ、スタート時にスリップしたり路面を掘る心配がない。スクリュー、コンベヤの駆動は走行とは独立しているためムダのないコントロールができ作業能率が大幅にアップ。さらにパワーステアリングを採用しているため長時間の作業でも疲れにくい。

◀主な仕様▶

舗装幅	2.46~4.5 m
舗装厚	10~150 mm
舗装速度	0~38 m/min (無段階)
締固め機構	油圧式 油圧式タンバ バイプレータ バイプレータ
移動速度(最高)	15 km/hr
走行駆動方式	油圧、後輪 (施工時4WD)
エンジン型式	いすゞ 4BD1
エンジン定格出力	70 PS/2,300 rpm

グラビヤ—昭和61年度 除雪機械展示*実演会(札幌)

昭和61年度 除雪機械展示・実演会(札幌)
 見聞記'87 ふゆトビアフェア……………三上 良 夫/51
 低騒音型建設機械の指定 昭和61年度第回2分
 ……………建設省建設経済局建設機械課/55

昭和61年度建設機械施工技術者試験
 学科試験合格者の発表について……………関本 博/59

◆新工法紹介
 バッテリロコ無人運転システム/連続式管渠埋設……………調査部会/69
 New Z工法/MF シールド工法

◆新機種ニュース……………調査部会/72

◆文献調査
 橋梁のケーブル検査にトロリーを使用/RCC工法の普及/ワイヤロープの寿命を伸ばす自動給脂装置/…文献調査委員会/77
 ポクレン社の長期発展計画/後方より見易くする

◆ISO規格紹介
 土工機械に関するISO規格(21)-2……………ISO部会/81

◆整備技術
 新しい診断・再生技術(第3回)……………整備部会/83
 油圧装置の試験機械について

◆統計
 建設工事受注額・建設機械受注額の推移……………調査部会/88

行事一覧……………/89

編集後記……………(後藤・端)/92